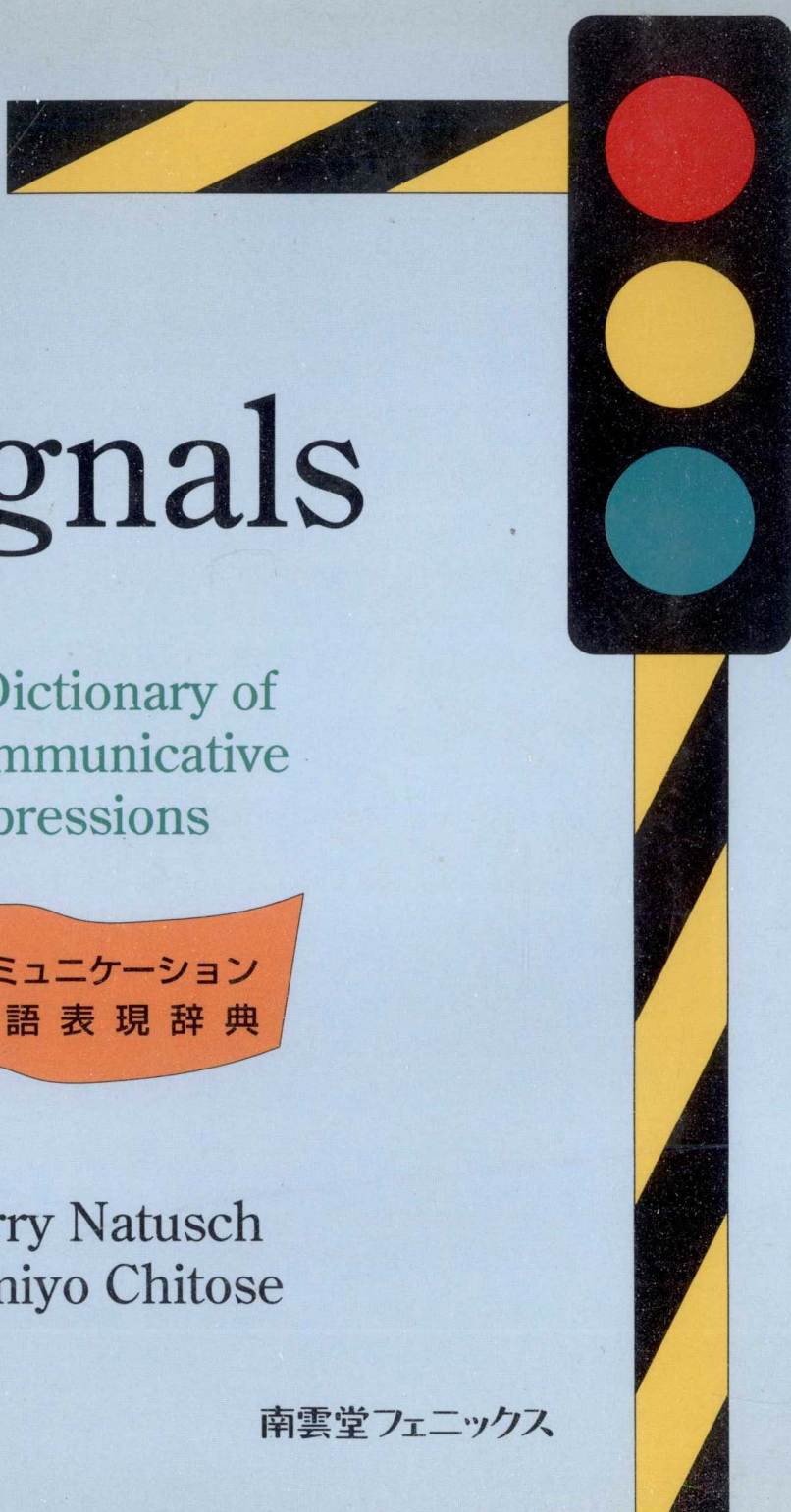




Signals

A Dictionary of
Communicative
Expressions

コミュニケーション
英語表現辞典

Barry Natusch
Kimiyo Chitose

南雲堂フェニックス

Barry Natusch (バーリ・ナトーシュ)

ニュージーランド生まれ。マーシイ大学Ph. D. 取得。1982年まで同大学言語学講師。その後、1986年までサウジアラビアで英語講師を勤める。現在日本大学教授。*Cultural and Linguistic Adaptation among Japanese Woman Migrants in New Zealand*ほか、社会言語学に関する論文、著書多数。

千年 君代 (ちとせ きみよ)

熊本市生まれ。熊本女子大英文科卒。マーシイ大学(ニュージーランド) Diploma取得。同大学日本語講師、静岡での英語教師勤務を経て、本のイラストや翻訳に携わり、現在に至る。Emma and the Wheat Man絵本著作。

Signals

～A Dictionary of Communicative Expressions～
コミュニケーション英語表現辞典

1998年4月23日 初版1刷

著者——Barry Natusch

著者——Kimiyo Chitose

発行者——及川 毅

発行所——**蠡南雲堂フェニックス**

〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町566

T E L (03) 3202-5625

F A X (03) 3202-5626

印刷 相馬印刷㈱

製本 寿製本㈱

©Barry Natusch, Kimiyo Chitose 1998

ISBN4-88896-188-3 C0082 Printed in Japan



Signals

A Dictionary of
Communicative
Expressions

コミュニケーション
英語表現辞典

Barry Natusch
Kimiyo Chitose

江苏工业学院图书馆
藏书章

神奈川県立
外語短期
大学図書館
045-741-9941
44169
1998.6.26
837.8 /N9

南雲堂フェニックス

装画 Barry Natusch / Kimiyo Chitose
本文イラスト Barry Natusch

まえがき

世の中の国際化や航空の発達にしたがって、人々は各国をより自由に動きまわることが出来るようになりました。さらに、衛星放送、インターネット、e-mail、ファックス、そして国際電話のコストの低下等が、国際的なコミュニケーションを盛んにしています。このような事情を考えると、私たちの日常生活における英語の重要性がたかまっているのは、当然な傾向とおもわれます。

言語の学習では、文法や語彙の勉強は大事なことです。しかし、よく使われる表現で、いくつかの語の組み合わせからなる文章の学習も大事なことです。例えば、

- 1 どういたしまして。 You're welcome.
- 2 ご迷惑かけました。 I'm very sorry to trouble you.

などの文章は、日常会話の中で繰り返し頻繁に使われる表現です。私たちの会話の中では、1の例では、話し手が相手に謙遜しているという合図であるシグナルを、2の例では、謝罪のシグナルを、文章に込めて聞き手に送っているのです。

では、話し手の意図するシグナルとは、何をいうのでしょうか。ここに日常生活の中から例をあげてみますと、車の運転では、右折または左折をしようとするときにウインカーをだします。これによって、後車を運転する者は、前車のウインカーのシグナルの意図を察知して、自分の行動を決めています。また、小さな飛行場の windsock（こいのぼりのようなもの）は、風の方向をパイロットに知らせ、windsock

のシグナルによってパイロットは着陸を判断するのです。このようにシグナルを受ける側は、相手から送られてくるシグナルを受けて、自分の思考や行動を決めるのです。

私たちの使っている言葉の中でも同じように、私たちは自分の意図するシグナルを聞き手に送っています。しかも、言葉はシグナルだけでなく、情報も含んでいて、相手にそれを知らせています。つぎに例をあげて説明しましょう。

I should warn you that high return investments are risky.

A

B

Aの句は、警告を意図とするシグナルを相手に送り、Bの句は情報を送っています。

こうしたシグナルは、下記に示されるように、話し手の意図によって、7つの基本的なグループに分けることができます。

I 会話の始めと終わり (1a-4b)

e.g. 会話を始める ~Opening a Conversation~
ちよっとお話があります。

“There’s something I’d like to talk to you about.”

II 話し手が会話を導く (5a-9f)

III 相手の行動を導く (10a-15h)

IV 相手の行動や考えに対応する (16a-26f)

V 話の舵をとる (27a-30g)

VI 感情を表現する (31a-36c)

VII 知識や情報を知らせる (37a-46e)

この7つのシグナルは、合計46種類に分類され、さらに細かく状況

別に分けられています。

言葉における（特に話し言葉において）シグナルの役割は、相手に自分の意図することを明確に知らせて、相手の理解を助けることが出来ます。また、シグナルを良く理解し、それを駆使することで、私たちはコミュニケーションを効果的でかつスムーズにして、親密なコミュニケーションをはかることができます。

このような考えを基にして、様々な状況の下で使われるシグナルを表現する句や文章を集めたものが、この辞書です。本書は学生、旅行者、ビジネスマン、ホームステイを希望する人々のために、自然な英語のコミュニケーションと幅広い表現力の学習を目的として編纂されました。

最後に、この辞書が微力ながら、読者のことば生活や人とのコミュニケーションを豊かにする潤滑油の役目を果たすことを、心から願っております。また、最善を尽くしたつもりですが、不備、不注意の点に付いては、皆様の忌憚のない叱正のお言葉を期待してやみません。

1998年3月

Barry Natusch

Kimiyo Chitose

この辞書の使い方

辞書の中に現れる会話の対話者は、様々なタイプの人々です。会話状況も普通の会話、スピーチ、そして親しい仲の会話からフォーマルなものまで、出来るだけ広い範囲を網羅しました。

次に、この辞書の見方を説明します。

VI. 感情を表現する Expressing feelings

7つに大別された
⇒ シグナル

31 満足や歓喜

さらに46に分類
⇒ されたシグナル



~Expressing Satisfaction and Exultation~

<31a> 現状に満足する

31 満足や歓喜
⇒ の状況

夫：僕は今のままで幸せだよ。
Husband: I'm happy with the way things are.
妻：あなたが幸せなら、私もです。
Wife: Well, if *you're* happy, I'm happy.

31aの対話例。
⇒ イタリックは意図
を表わすシグナル

結構ですね	That's good. That's fine.
私は満足しています	I'm satisfied. I'm content.
幸せです	That makes me happy. I'm happy.
それを聞いて幸せに思います	I'm very happy to hear that. I'm glad to hear that.
それを見て幸せに思います	I'm very happy to see that.
あなたが幸せなら、私もです	Well, if you're happy, I'm happy.

31aの状況下の
⇒ 他の用例

目 次

まえがき	3
この辞書の使い方	6
I. 会話の始めと終わり	15
Opening and closing communication	
1 挨拶をする ~Greeting~	
1a 親しい仲のうちとけた挨拶	15
1b ふつうの挨拶	16
1c 再会の挨拶	16
2 会話を始める ~Opening a Conversation~	
2a 伝言から始める	17
2b 出来事や物語から始める	18
2c 面白い話題やニュースから始める	18
2d 本題に入る前、前置きをして始める	19
2e 悪いニュースから始める	19
3 会話を終える ~Closing a Conversation~	
3a 話題を切り上げる	20
3b スピーチや考えを述べる	21
3c 結論で終える	22
3d 教訓で終える	22
4 別れる ~Parting~	
4a 短い期間の別れ	23
4b 長い期間の別れ	25
II. 話し手が会話を導く	26
Maneuvering oneself into a position to lead communication	
5 質問する ~Inquiring~	
5a 物事を問う	26

- 5b 行動について問う 27
- 5c 人の背景について問う 27
- 5d 人の状態や健康について問う 28
- 5e 人の才能や経験について問う 28
- 5f 感想を問う 28
- 5g 価値、値段、時間、距離、量、数を問う 29
- 5h 将来の出来事について問う 30

- 6 申し出る ～Offering～
 - 6a 招待する 31
 - 6b 物を差し出す 31
 - 6c 相手に手伝いを申し出る 32
 - 6d 借りたものを返す 33
 - 6e 取り引き上の申し出 33

- 7 強い意志表示をする ～Declaring～
 - 7a 自己の意志表示をする 34
 - 7b 約束の履行 35

- 8 強調する ～Emphasizing～
 - 8a 両方の必要性を強調する 36
 - 8b あることがらを強調する 36
 - 8c くりかえすことで強調する 37
 - 8d さりげなく注意を引いて強調する 38
 - 8e 意見を強調する 39
 - 8f 説明を追加して強調する 40
 - 8g 問いかけることで強調する 41

- 9 挑戦する ～Challenging～
 - 9a 計画や予定されたことに抗議する 42
 - 9b 出来事に抗議する 43
 - 9c 他の意見に抗議する 44
 - 9d 考えや行為を個人的に非難する 45
 - 9e 批判する 46
 - 9f 脅かす 47

III. 相手の行動を導く 48

Maneuvering others to do something

- 10 なだめる ~Calming~
 - 10a 相手の軽い不安を静める 48
 - 10b 深刻に心配している人をなだめる 49
 - 10c 相手の感情の高まりを抑える 50
- 11 思い出させる ~Reminding~
 - 11a 予定したことを思い出させる 51
 - 11b 誰かに過去の出来事を思い出させる 52
- 12 提案する ~Suggesting~
 - 12a 穏やかに提案する 53
 - 12b 強く提案する 54
- 13 要求する ~Requesting~
 - 13a 気軽に頼みごとをする 55
 - 13b 丁寧に依頼する 55
 - 13c 懇願する 56
- 14 説得する ~Persuading~
 - 14a 資料や意見をもって説得する 57
 - 14b 諦めないように説得する 59
 - 14c せきたてる 59
 - 14d 商業の宣伝文句 60
 - 14e 強引な説得 61
- 15 警告する ~Warning~
 - 15a 穏やかに注意する 62
 - 15b 真剣に取り組むように注意する 62
 - 15c 高価な買い物を戒める 63
 - 15d 危険を警告する 64
 - 15e 思いとどまるよう警告する 64
 - 15f 再び過失をしないよう警告する 65
 - 15g 相手を制する 65
 - 15h 急迫した危険を警告する 66

IV. 相手の行動や考えに対応する _____ 67

Reacting to others' actions or messages

- 16 感謝する ~Thanking~
 - 16a 軽く感謝の気持ちを伝える 67
 - 16b 心のこもった感謝 67
 - 16c あらたまった感謝の挨拶 68
- 17 謝る ~Apologizing~
 - 17a 軽く謝る 69
 - 17b 心から深く謝る 70
- 18 同情する ~Sympathizing~
 - 18a 残念に思う 71
 - 18b 不幸な出来事に同情する 72
 - 18c 死別のような深い悲しみに同情する 73
- 19 ほめる ~Praising~
 - 19a 人の様子や持ちものをほめる 74
 - 19b 人の業績や人の行為をほめる 75
- 20 謙遜する ~Downplaying~
 - 20a 人から感謝された時の返答 76
 - 20b 賢さや才能をほめられた時の返答 77
 - 20c 贈り物に感謝された時の返答 78
- 21 賛成する ~Agreeing~
 - 21a 意見や状況に賛成する 78
 - 21b 申し出に同意する 80
 - 21c 同意を求められた時の返答 80
 - 21d リクエスト又は提案に同意する 81
 - 21e 半ば同意をする 82
- 22 言い逃れをする ~Evading~
 - 22a はっきりとした返事を避ける 83
 - 22b コメントを避ける 84
- 23 不賛成する ~Disagreeing~

- 23a 疑う 86
- 23b 理解はしても、同意はしない 86
- 23c 不信感を表わす 88
- 23d 真っ向から反対する 89
- 24 従う ～Complying～
 - 24a 命令に従う 90
 - 24b 要求に応ずる 91
 - 24c 要求や提案にししぶ妥協する 91
- 25 断る ～Refusing～
 - 25a 招待を断る 93
 - 25b 頼みを断る 94
 - 25c 規則を理由に断る 95
- 26 自分の立場を守る ～Defending～
 - 26a 中傷を止める 96
 - 26b 誤解に対して自己弁護する 97
 - 26c 自分の立場を固持する 98
 - 26d 自分の立場を正当化する 98
 - 26e 相手の挑戦に言い返す 100
 - 26f 無視する 100

V. 話の舵をとる 102

Steering the direction of communication

- 27 理解しているかを調べる ～Checking～
 - 27a 相手が理解したかを確認する 102
 - 27b 不明な点を聞き返す 103
 - 27c 情報の正確さや話の終了を確認する 103
 - 27d 理解していることを相手に知らせる 104
 - 27e 問いただす 105
- 28 明確にする ～Clarifying～
 - 28a ふさわしい表現や語を探す 106
 - 28b 人や物の名前をあげる 107

- 28c よりふさわしい表現に置き換える 107
- 28d 話題のトピックに焦点をしぼる 109
- 29 わき道にそれる ～Digressing～
 - 29a 会話が途中でわき道にそれる 110
 - 29b 話をもとに戻す 111
 - 29c 話題がそれたのに気付いたとき 112
- 30 条件を付ける ～Stipulating～
 - 30a 指示通りに行動する 113
 - 30b 問題がなければ、行動する 113
 - 30c 時間を条件にする 114
 - 30d 事実を条件にする 114
 - 30e 1つか2つのこと以外、全部を受け入れる 115
 - 30f 1つか2つのことを残し、他は全部除く 115
 - 30g 選択を条件とする 116
- VI. 感情を表現する 117
- Expressing feelings**
 - 31 満足や歓喜 ～Expressing Satisfaction and Exultation～
 - 31a 現状に満足する 117
 - 31b 大喜びする 118
 - 32 期待や願望 ～Expressing Anticipation and Desire～
 - 32a 楽しみに待つ 119
 - 32b さまざまな願望 119
 - 33 落胆や動揺 ～Expressing Disappointment and Disturbance～
 - 33a 軽い落胆 120
 - 33b 悲しみ 121
 - 33c 後悔する 121
 - 33d 動揺する 122
 - 34 嫌悪や憎悪 ～Expressing Dislike and Hate～
 - 34a 軽い嫌悪 123
 - 34b 強い嫌悪 123

35 苛立ちや怒り ~Expressing Irritation and Anger~

35a 苛立ち 124

35b 怒り 125

36 心配や恐れ ~Expressing Anxiety and Fear~

36a 軽い不安や恐れ 126

36b 強い不安 127

36c 絶望や恐怖 127

VII. 知識や情報を知らせる _____ 129

Presenting information

37 通知する ~Apprising~

37a 自分の意見を知らせる 129

37b 相手の立場を考えて意見を述べる 130

37c 告白する 131

37d 不完全な情報を知らせる 132

37e 情報の根拠が判明している場合 133

37f 情報の根拠が漠然としている場合 133

38 定義する ~Defining~

38a 関係代名詞による定義 134

38b 同義語や言い替えて定義をする 135

38c 用途で定義する 135

39 推し量る ~Approximating~

39a 数量 136

39b 人柄やその状態 136

40 比較する ~Comparing~

40a 2つ又はそれ以上のことを比べて類似を言う 137

40b 2つ又はそれ以上のことを比べて違いを言う 138

40c 一方が他方より優れている場合 139

40d 一方が他方より劣っている場合 140

40e 2つの意見を比べる 141

40f 量や質の比較 142

41 原因と結果を示す ～Observing Cause and Effect～

- 41a Aが原因でBが起こる(文章中の接続語) 143
- 41b Aが原因でBが起こる(文の始めにくる接続語) 143
- 41c Aが原因でBが起こる(2つの文章から成る) 144
- 41d Bの行動によって、Aの行動が起きる 145
- 41e Aを目的として、Bの行動が起こる 145

42 例をあげる ～Exemplifying～

- 42a 文中で例をあげる 146
- 42b 文頭で例をあげる 147

43 一般論を言う ～Generalizing～

- 43a 一般的なことを言う 148

44 思い出す ～Recalling～

- 44a 過去の出来事や人を思い出す 149

45 予測する ～Predicting～

- 45a 確信を持って推測する 150
- 45b 可能性の高い場合 151
- 45c 可能性の低い場合 152
- 45d 仮定する 152
- 45e 勸を働かせる 153
- 45f 予測できない場合 154

46 話をまとめていく ～Organizing～

- 46a 順序立てて説明を始める 155
- 46b 話が次の段階に進む 155
- 46c 話題や詳細を付け加える 156
- 46d 既に出た話題に触れる 156
- 46e 要約する 157

日本語索引 158

英語索引 162

I. 会話の始めと終わり

Opening and closing communication



1 挨拶をする

~Greeting~

<1a> 親しい仲のうちとけた挨拶

男性：やあ、この頃はどうか？

Man : *Hi. How's things?*

友達：うまくいっている。君のほうは？

Friend : *Fine. How's things with you?*

やあ！

Hi.

どうしていた？

How've you been?

うまくいっている？

How goes it?

この頃はどうか？

How's life?

How's things?

How's tricks?

ビジネスはどうか？

How's business?

いいお天気ですね

Nice day.